

# よかがせ

第 2 号

2012年(平成24年)  
12月号 No.2  
発行:中間市人権男女共同参画課

## 人権センターだより

### 人権週間とは…

1948年12月10日は、国際連合の総会において、世界における自由・正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するために、世界人権宣言が採択された日です。このため12月10日を「世界人権デー」と決めました。我が国においても、12月10日を最終日とする1週間(12月4日から10日まで)を“人権週間”と定め、全国各地で取り組みが行われています。



### 市長を先頭に、街頭啓発を行いました。



にじの会の作業の様子

市民一人ひとりが大切にされる『人権のまちづくり』を推進するために、12月5日(水)ショッピングモールなかまの4か所の出入り口で、松下市長を先頭に、人権問題・障がい者福祉に取り組んでいる各団体や市職員が街頭啓発を行いました。

今回お配りしたチラシは、市民一人ひとりに、人権意識に対する正しい理解と認識を深めてもらうとともに、「家庭内でのめめ事、ご近所とのトラブル、いじめ、差別などの悩みごとを気軽に人権センターへ相談して下さい」と、よびかけたものです。

また、チラシとともにNPO法人「にじの会」が制作したペン立ても配布しました。昨年好評でしたので、今回も800個配布しました。これは、牛乳パックの上に紙を貼り、さらにその上に和紙を張るという丁寧な工程を経て作られた工芸品です。尚、このペン立ては、垣生のさくら館や市立病院の売店にて、200円で販売されています。

これからも、差別のない豊かな人間関係が築ける中間市をめざしましょう。



好評だったペン立て



# 人権センターよかかぜ祭

中間市人権センターは昨年4月に現在の場所に移転しましたが、一人でも多くの市民の方々に知っていただくため、2012年10月28日、人権センター『よかかぜ祭』としてコミュニティ文化祭に初参加しました。

大人気だった中間市産新米すくいを筆頭に、ろうそく手作り体験や沖縄のお菓子サーターアンダギーの手作り体験コーナー、『ほのぼの』や『れんげじ作業所』の皆さんによる農作物や手作り小物の展示販売、さらに人権のコーナーとして『世界人権宣言パネル』や小中学生の皆さんが描いた人権ポスターの展示、映写会やアイマスク体験などを行いました。



大人気★新米すくい！  
新米はうまい！！



アイマスク体験！  
みんなが暮らしやすい  
中間市にしたいね！



ろうそくとサーターアンダギーの手作り体験にも多くの方が参加してくれました



まもるくん～



初開催にもかかわらず、たくさんの方々にご来場いただき、誠にありがとうございました。  
来年はもっと豊かな交流の場となりますよう、パワーアップした企画をご用意したいと思います。  
それではまた来年をお楽しみに！





# 膨大な調査項目にもかかわらず…

## 市民意識調査を実施

中間市では、2010年「中間市人権教育・啓発に関する行動計画」、2004年「中間市男女共同参画行動計画」を策定しました。それぞれの行動計画に基づき、「人権・男女共同参画」に関する市民意識調査を実施しました。

調査は今年10月に実施し、市内在住の18歳から80歳までの1500名を任意に抽出しおこなわれました。多岐にわたる調査項目にもかかわらず、ご協力をいただき有難うございました。調査結果については、すべての人が共存できる人権社会の実現をめざしていく上で、貴重なデーターとして活用させていただきます。

## 多くの市民が集った 講演の夕べ 【こうえんのゆうべ】

去る7月20日、7月の「同和問題啓発強調月間」の取り組みとして、「第22回人権・みんなの幸せを願う集い」をなかまハーモニーホール大ホールで開催しました。講師に新垣勉さんをお招きし、645名の市民が集いました。新垣さんは、出生後まもなく不慮の事故で全盲となり、14歳の時に育ててくれた祖母をなくし、天涯孤独の身となりました。このような逆境に向き合って生きてこられたからこそ、感性あふれる素晴らしい歌声や心あたたまるトークに来場者は魅了させられたのではないのでしょうか。

すべての人々の人権が尊重される“まち”にしていくため、これからも魅力あるイベントを開催していきます。



～バプテスト教会の牧師でもある  
新垣 勉さん～

### 参加者からの感想

- ☆ 歌声にとても感動しました。歌の力はとても偉大です。(10・20代女性)
- ☆ とても良かったです。ミニコンサートのような講演会で親しみやすかったです。(30・40代女性)
- ☆ これからも人権について語りあう時を作ってほしい。(50・60代女性)
- ☆ はじめて、ハーモニーホールに来ました。素晴らしい歌を聞くことができ感動しました。(50・60代男性)

※お寄せいただいたみなさんの声は、次回に活かしてまいります。たくさんの感想有難うございました。